

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」豊田美山校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	防火カーテンやパーテーションを使用して、個室になる配慮をしている
	②	職員の配置数は適切であるか	2	1	2	配置数は足りているが新規での利用者や振替希望者の利用者のニーズに応えられない場合があり、指導員数として足りていない 指導員の負担を考えて割り振りを調整していきたい
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	0	0	ご利用者様が安心安全に行えるように考え、環境整備をしていきたい
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	0	0	利用者のニーズに合わせて目標に向けて職員間で話し合っていきたい
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	保護者の意向は必ず確認するようにしている。今後も保護者の意向を聴きながら支援をしていきたい
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	1	2	今後、自己評価の結果を公開していく
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	0	今後評価結果をもとに業改善に繋げていきたい
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	外部研修や内部研修を定期的に行い 悩み等職員間で話し合い情報交換をしている
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	利用者と保護者のご要望等含めて計画をつくるようにしている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	0	利用者の特性を NC プログラムや SDQ を見ながら支援をしている
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2	0	チームで話し合う機会を設けている その時々の子供に合った支援をする為、迷ったら相談するようにしている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	他の指導員の支援を見学し参考にしている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2	0	今後、目標に向けて課題設定ができるように努めていきたい
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2	0	個別療育を主にしている為、利用者の状態を観察し保護者のご要望を取り入れるようにしている
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	3	0	出来る限り利用者の情報を共有し、使用する部屋割りや使用する教材の確認をしている

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	0	他の指導員の意見等を聴き、次の支援に活かしている 毎回できているわけではないが、できるときは行うようにしている
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	記録をして振替をするようにしている また、プログラムにも反映させている
	⑫	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	見直しその都度、課題を変えている
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5	0	0	今後も活動内容が利用者の状況やニーズに応じて考え、保護者のご意見ご要望を含めて取り組んでいきたい
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	会議に参加した際には、職員間に情報を共有し、支援内容の見直しをするようにしている
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	1	1	3	必要時に応じて共有していきたい
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	0	3	今現在に医療的ケアをしている利用者はいないが、新規利用で来校されたら連絡体制を整えて取り組んでいきたい
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	0	4	どのように行うものか、教えて欲しい 保護者等のお話の中で情報を共有できればと思う
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	0	3	今現在にそのような利用者はいないが、移行することがある場合、情報提供する等適切な行動をしていきたい
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	0	必要時に応じて、助言を頂くことがある また、定期的に研修に参加している
	㉑	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	0	3	そのような機会がなく設け方が分かりかねる
	㉒	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	2	3	今後、そのような機会があれば参加をしていきたい
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	支援後のフィードバック時等に保護者と話をしている 直接話せない内容の場合、ノート等で連絡を取るようにしている
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1	1	ペアレントトレーニング方法が分かりかねるが、保護者と話をする際には、子供に対して言う時の好ましくない言葉や言って習慣になる言葉等、伝えることがある
保護	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	今後も丁寧な説明と対応をしていきたい

者への説明責任等	⑳	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	支援後の保護者とのフィードバック時に指導員側から聞くようにしている
	㉑	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	5	保護者会の開催が難しいが、今後、保護者同士の話し合う機会を設けられるように考えていきたい
非常時等の対応	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	苦情があった場合は、適切に対応していきたい また、上司に報告し適切な対応を聴くようにする
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	定期的にホームページにて公開をしている
	㉕	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	個人情報に関する書類等は、鍵付きの棚にて保管している
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	保護者のご意見ご要望等は、職員間で反し合うようにしている 今後もご意見ご要望等は職員間で情報を共有していきたい
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	3	今後、行事の開催等をどのようにするか考えていきたい
非常時等の対応	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1	0	月1回の会議を開いているが、再度職員に周知をしていく 保護者にも分かるように掲示等行い周知していく
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	0	災害時の対応に備えて机上訓練等行っていく
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	0	外部研修や内部研修で受けた事を再度、伝達研修を通して行っていく
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	子供の状況に応じて、保護者に事前に説明した上で、同意して頂くように行う
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1	2	個別療育を主に行っている為、食事提供は行っていないが、支援内容にて、粘土等を使用する際には保護者に確認をとるようになる
㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	今後、危険予知トレーニングを行いながら、再発防止に努めていく	

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」豊田美山校

保護者等数（児童数）：18人回収数：18 割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	1	1	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	2	1	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	6	0	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	16	1	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	15	3	0	保護者より、興味持ちそうな教材を用意して頂きこちらも参考になります 事業所として、活動内容が固定化されないように努めていきたいと思ひます
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4	12	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	2	0	保護者より、苦手な事も教えて頂けて、どう接すればよいか参考になります 事業所として、お子様の発達に合わせて職員間で話し合い共有していきたいと思ひます
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	3	1	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	6	9	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	6	1	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	1	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	5	2	

	⑭	個人情報に十分注意しているか	15	2	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	1	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	5	5	保護者より、訓練が行われているのか分からない。事業所として、非常事態の訓練を今後、取り入れていきたいと思います
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	14	3	1	保護者より下校時に知らせると喜んでいとの事。 事業所として、今後も利用者様のニーズに合わせて楽しく来校して下さるように努めていきたいと思います
	⑱	事業所の支援に満足しているか	16	2	0	保護者より、とても丁寧な説明と子供への声がけもたくさんして下さっています。また、家では難しい学習の支援をして下さっており、とても助かっております 事業所として、今後も丁寧な対応で努めたいと思います

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。